

平成28年度 獣医公衆衛生学会（北海道）

地区学会長：門平 睦代（帯広畜産大学）

第1日（9月1日）会場（第2・3会議室）

9：10～9：30

座長：苅和 宏明（北大）

- 公-1 Multiple-locus variable-number tandem repeat analysisに基づく牛胎盤から検出した
Coxiella burnetii DNAの遺伝子型別 107
○村松康和¹⁾ 大沢悠平¹⁾ 川岸孝博³⁾ 谷口稚子²⁾ 内田玲麻¹⁾ 遠藤大二²⁾
(¹⁾酪農大衛生・環境学 ²⁾酪農大生体機能学 ³⁾酪農大酪農生産ステーション)
- 公-2 液体クロマトグラフ質量分析計(LC/MS)を用いた節足動物媒介性ウイルスの探索 107
○内田玲麻^{1,2)} 岡本健太²⁾ 鍋島 武²⁾ 青木康太郎²⁾ 村松康和¹⁾ 森田公一²⁾ 長谷部 太²⁾
(¹⁾酪農大衛生・環境学 ²⁾長崎大熱帯医学研究所)

9：30～9：50

座長：坪田 敏男（北大）

- 公-3 各種動物の血漿中エンドトキシン活性値測定のための前処理条件の検討 108
○大塚まりな¹⁾ 鈴木一由¹⁾ 能田 淳²⁾ 柳澤牧央³⁾ 飯間裕子⁴⁾ 外平友佳理⁵⁾ 樫下早絵⁶⁾
土谷正和⁷⁾
(¹⁾酪農大生産動物医療学 ²⁾酪農大衛生・環境学 ³⁾沖縄美ら島財団 ⁴⁾釧路市動物園
⁵⁾到津の森公園 ⁶⁾酪農大獣医保健看護学 ⁷⁾Microbial Solutions, Charles River)
- 公-4 Lumpy Jaw Disease (LJD) 罹患カンガルーにおける被毛中コルチゾールを用いた
ストレス評価 108
○荒井千種¹⁾ 林 英明¹⁾ 外平友佳理^{2,3)} 佐野忠志⁴⁾ 鈴木一由⁵⁾ 浅川満彦²⁾
(¹⁾酪農大生体機能学 ²⁾酪農大感染・病理学 ³⁾到津の森公園 ⁴⁾酪農大獣医保健看護学
⁵⁾酪農大生産動物医療学)

9：50～10：30

座長：山中 恭史（滝川保健所）

- 公-5 プロイラーにおける胸筋の筋変性症について 109
○樋田慎司 加藤里美 奥野尚志 鈴木竹彦 北山友子 (帯広食肉衛検)
- 公-6 豚の筋ジストロフィー様疾患の1症例 109
○藤代れい一¹⁾ 児山綾子¹⁾ 大西綾衣¹⁾ 古岡秀文²⁾ (¹⁾東藻琴食肉衛検 ²⁾帯畜大基礎獣医学)
- 公-7 オホーツク管内で捕獲されたエゾシカ糞便からの腸管出血性大腸菌O103の検出 110
○塚本絢己¹⁾ 内田玲麻¹⁾ 黒澤拓也²⁾ 横山敦志^{2,3)} 村松康和¹⁾
(¹⁾酪農大衛生・環境学 ²⁾東藻琴食肉衛検 ³⁾早来食肉衛検)
- 公-8 エゾシカ口腔内細菌の網羅的検出 110
○内海博貴¹⁾ 内田玲麻¹⁾ 黒澤拓也²⁾ 横山敦志^{2,3)} 村松康和¹⁾
(¹⁾酪農大衛生・環境学 ²⁾東藻琴食肉衛検 ³⁾早来食肉衛検)

10：40～11：20

座長：足立 泰基（東藻琴食肉衛検）

- 公-9 ヒスタミンによる食中毒防止について～発泡スチロール容器使用上の注意点～ 111
○大西広輔¹⁾ 尾崎誠人²⁾ 笠井ちあき²⁾ 似里浩志²⁾ (¹⁾旭川市食肉衛検 ²⁾旭川市保健所)
- 公-10 豚の湯はぎ処理方式と畜における枝肉汚染制御について 111
○石田祥士 田畑文規 (日高食肉衛検)

- 公-11 と畜場に搬入された家畜のサルモネラ属菌保有調査および分離菌株の分子疫学的解析 …………… 112
 一戸佳奈¹⁾ ○竹下日出夫¹⁾ 瀬戸萌未¹⁾ 矢幅達也¹⁾ 池田徹也²⁾ (1)八雲食肉衛検 2)道衛研)
- 公-12 豚丹毒発生農場における口蓋扁桃を用いたモニタリング調査 …………… 112
 ○刈屋達也¹⁾ 竹田祥子¹⁾ 大野祐太²⁾ 清水俊一¹⁾ 池田徹也²⁾ 氏居洋二¹⁾
 (1)早来食肉衛検 2)道衛研)

11:20~12:00

座長：村松 康和 (酪農大)

- 公-13 家畜由来黄色ブドウ球菌とメチシリン耐性遺伝子保有ブドウ球菌の保菌実態調査 …………… 113
 ○佐藤友美 白井 優 田村 豊 (酪農大衛生・環境学)
- 公-14 家畜糞便中の薬剤耐性菌および耐性遺伝子に対する堆肥化の影響 …………… 113
 ○吉澤頌樹¹⁾ 白井 優¹⁾ 福田 昭¹⁾ 樋口豪紀¹⁾ 浅井鉄夫²⁾ 岡本英竜³⁾ 田村 豊¹⁾
 (1)酪農大衛生・環境学 2)岐阜大院連合獣医学 3)酪農大循環農学)
- 公-15 プロイラーから分離したサルモネラの薬剤感受性および分子疫学的解析 (続報) …………… 114
 ○吉成 香¹⁾ 柳沢梨沙¹⁾ 清水俊一¹⁾ 佐藤友美²⁾ 池田徹也³⁾ 三宮和人¹⁾ 横山光恵⁴⁾
 古崎洋司⁵⁾ (1)早来食肉衛検 2)酪農大衛生・環境学 3)道衛研 4)名寄保健所 5)渡島保健所)
- 公-16 野生および観光地のシカが保有する薬剤耐性大腸菌の実態調査 …………… 114
 ○泉 一宏¹⁾ 白井 優¹⁾ 黒澤拓也²⁾ 横山敦志³⁾ 田村 豊¹⁾
 (1)酪農大衛生・環境学 2)東藻琴食肉衛検 3)早来食肉衛検)

第2日 (9月2日) 会場 (第2・3会議室)

9:00~10:00

座長：福井 大祐 (EnVison環境保全事務所)

- 公-17 定型的な斜頸を呈した若齢スズメの3症例 …………… 115
 ○黒澤信道 金井健太郎 竹内未来 (NOSAI道東)
- 公-18 野生アライグマ皮膚病変の病理組織学および細菌学的検索 …………… 115
 ○藤井國堯 松田一哉 才力慎也 松本菜々 富樫哲也 村田 亮 谷山弘行
 (酪農大感染・病理学)
- 公-19 野生アライグマの消化器系の病理学的検索 …………… 116
 ○才力慎也 松田一哉 藤井國堯 松本菜々 富樫哲也 福本真一郎 谷山弘行
 (酪農大感染・病理学)
- 公-20 2016年における酪農学園大学野生動物医学センター (WAMC) の研究概要…………… 116
 ○浅川満彦¹⁾ 横田 博²⁾ (1)酪農大感染・病理学 2)酪農大生体機能学)